

クマガイソウ

Cypripedium japonicum
Thunb.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 II

選定理由	全国的に分布域は広い。県内でも多くの生育地があったが、現存する生育地は極めて少ない。植林や人による採取で、絶滅の危険性が極めて高い。
県内分布	耶馬溪・国東丘陵地、英彦山・犬ヶ岳山地、日田低地・丘陵地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、別府湾沿岸域、大分川・大野川丘陵地、豊後水道後背地域、大野川上流域
分布域	北海道(渡島) 本州 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 中国
生育環境	低地から低山地の林内。
現 状	かつての生育地は多くあったが、すでに消滅した所が極めて多い。
備 考	国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 祖母傾]

セッコク

Dendrobium moniliforme
(L.) Sw.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由	県内各地に分布するが、個体数は少ない。森林の伐採や林道の開発、人による採取で、生育地の減少や消滅が懸念される。
県内分布	耶馬溪・国東丘陵地、中津・宇佐低地、英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、豊後水道後背地域、石灰岩地域、大野川上流域、祖母・傾山地、北川上流域
分布域	本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 朝鮮半島(南部) 中国
生育環境	丘陵地から山地の常緑広葉樹、針葉樹、落葉広葉樹の樹幹や岩上。
現 状	常緑広葉樹、針葉樹(モミ・ツガ)、落葉広葉樹(シオジ・ブナ)の樹幹や枝、岩上などに着生する。林内ではしばしば地上に落ちていることがある。
備 考	国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 瀬戸内海, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]

タシロラン

Epipogium roseum
(D. Don) Lindl.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 準

選定理由	県内では常緑広葉樹林内に生育するが、生育地は限られ個体数も少ない。森林伐採や植生遷移の進行、林内の攪乱により、消滅する生育地が多く、絶滅の危険性が高くなっている。
県内分布	別府湾沿岸域、豊後水道後背地域、大野川上流域
分布域	本州(関東地方南部) 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄 台湾 中国(南部) インドシナ インド マレーシア オーストラリア
生育環境	低地や丘陵地の林内。
現 状	生育状態に消長がみられる。キノコの栽培跡地でも生育が確認されたが、人為による攪乱ですぐに消滅した。